

～画一的トレンドキャッチ型機械評価から決別～ 8月初 P新台 サラリ評価

グローバルアミューズメント株式会社
代表取締役 青山 真将樹

Hondaのマーケティングプロジェクトリーダーとして新商品の開発企画に従事。
企画商品は「日本カーオブザイヤー」、「日経新聞大賞」など各賞を獲得。

2007年、とあるコンサル会社に入社。在籍6年9か月で4度の
「年間最多コンサルティング受注」を獲得、現役最強トップコンサルタントとして
突出した存在となる。2013年12月、パチンコ・パチスロの機械評価・市場分析に
特化した、コンサル&シンクタンク会社グローバルアミューズメント株式会社を設立。
現在、ホール&メーカー双方から支持される業界唯一のコンサルタントであり経営者。



皆様、こんにちは。グローバルアミューズメント株式会社 代表取締役 青山真将樹
です。新台の案件締め切りがドンドンと早くなり機械評価の情報発信が会員の皆様
の実務に間に合わなくなってきました。8月初の機械においてもまだ全部実機
確認できていない状況ですが版權・スペック概要・出玉性能・利益性能などの数値
面で観た時の“サラリ評価”をお伝えしたいと思います。(要望が多いので、)
好評でしたら続けますが不評でしたらFAX配信は今後やめます。よろしく願い
申し上げます。

■実際、「試打前評価」が機械購入において以前より 重視されるようになっていきます。

本日の記事のポイントは以下3点です。

- ①メーカー関係者は認めたくないと思うが、いまの機械購入では数値などで判断できる試打前評価が以前より重視されている。
- ②デモ機試打での購入判断が無駄というホール関係者が増えた。
- ③遊技者の遊び方もパチンコ自体をじっくり見なくなっている印象。

■8月初 パチンコ新台機種 サラリ評価

さて、8月初 機種についての現段階での私の評価をお伝えします。

具体的なおススメ購入台数基準については別途、新台評価表でお伝えしますの
でそちらでご確認くださいませ。

機種名	メーカー	販売 計画(台)	評価
Pサラリーマン金太郎 (ミドル)	藤商事	15,000	高突入×高T1Yは魅力。スペック的に良い意味でも悪い意味でも暴れる。基礎稼働が高い店にはおススメであるが3番店以下は低稼働化すると赤差玉を頻発する可能性がある。その点は留意して設置台数を検討してほしい。
P真・怪獣王ゴジラ2 (ミドル)	ニューギン	10,000	「実績のあるスペック」×「実績のあるタイトル」×「使い易い出率設計」で上位店から下位店まで無難に使い易い機械。
PFからくりサーカス (ミドル)	SANKYO	15,000	スペックの魅力度が一撃性・OUT向上機能ともに高い。新規版權で初期にタッチしてくれる客層がやや狭めであることを留意してほしい。業界人評価>一般人評価となり初週から過剰設置になることが懸念。
PぱちんこGANTZ:3 LAST BATTLE (ミドル)	オッケー	12,000	ゲーム設計の思想が古い。突入率が低めの小当たりRUSH機は傾向として粗利貢献が高いので短期粗利担当としての導入なら可能。

8月商戦は魅力度の高い機械が色々出てくると考えます。一方で部材不足などの懸念から高評価機種を下位店までが潤沢に買える状況ではありません。市場全体の流れとして**各々の店格・客層を考慮した機械購入を考える時期**になってきていると思います。機械の仕様も多岐にわたっており“甘めで高稼働店での運用を前提とした機械”・“上位店から下位店まで幅広い店舗での設置を前提とした機械”など**思想**が色々あります。購入者側の視点で考えますと2022年後半は画一的なトレンドキャッチ型機械購入から卒業する契機になる時期だと考えます。機械の思想を理解する上では雰囲気流されやすいデモ機試打ではなく数値面での判断が重要であることから現在、試打前評価が重要視される流れになっているのだと考えています。ぜひ参考にしてください。(好評であれば続けます)
本日最後までお読み頂きありがとうございました。